

シンボル噴水ありがとう

仙台市本庁舎前親しまれ半世紀以上

仙台市本庁舎の建て替えに伴い、9月以降に取り壊される噴水。関係者が感謝を水や低層棟、議会議場前広場のシンボルとして半世紀以上親しまれてきた噴水。関係者が感謝を水や低層棟、議会議場前広場のシンボルとして半世紀以上親しまれてきた噴水。関係者が感謝を水や低層棟、議会議場前広場のシンボルとして半世紀以上親しまれてきた噴水。



セレモニーで記念撮影に臨む関係者

解体前 市長ら参加 お別れ式

議長、一力雅彦河北新報社社長ら約60人が出席した。郡和子市長は「噴水を含む前庭は憩いの場として多くの市民に愛されてきた。市民協会の歴史や東日本大震災の教訓を未来につなぐ役目は新庁舎に受け継ぐ」とあいさつした。

出席者は噴水と記念樹木の由緒の紹介を聞き、仮想現実(VR)を活用した現庁舎内部の映像を見た。噴水と低層棟を背に記念撮影し、別れを惜しんだ。噴水は8月末まで稼働する。噴水は噴水約14日。河北新報社が創刊70年を記念し、1967年1月、市民に寄贈した。当時の落成式で除幕を担った東京都大田区の主婦桑原晴子さん(64)も駆け付けた。「なぐさるのはさみしいが、待ち合わせするな」と思い出は市民の心に残る。今夏は最後にもう一頑張りして涼感を届けてほしいと感慨深げに語った。

解体は2024年夏ごろまでに終え、地上15階、地下1階の新庁舎を跡地に建てる。28年度に新庁舎を使用し始め、現庁舎の高層棟を撤去する。総事業費は約51.4億円を見込む。

就活働き方重視

仙台 スーツ着ず説明会

仙台市は1日、来春卒業の大学生らを対象にした合同就職説明会「センダイシゴト博」をコワーキングスペース「エンスペース」(青葉区)で開いた。業種や職種ではなく「働き方」で参加企業を分け、学生と担当者もスーツを着ないで説明会に臨んだ。

企業の規模や知名度にとられず、地元企業の魅力を知ってもらうと企画した。飲食業や包装資材商社など市内の33社が参加。全国・海外向けの仕事」「新規事業・成果主義」といった働き方ごとに8つのブースを設けた。4年生を中心に約110人が訪れ、興味に応じて各ブースに足を運び、企業の特徴や業務内容について聞いた。



ざっくばらんな雰囲気で行われた就職説明会

性的少数者を守る実効的の法整備を仙台弁護士会が声明

仙台弁護士会は6月30日、トランスジェンダーなど、性的マイノリティーへの差別や偏見のない社会の実現に向け、実効的な法整備を求める会長声明を発表した。

声明は、トランスジェンダーであることを公表している大阪弁護士会所属の弁護士が6月30日に殺害予告を受けたことに触れ、「ヘイトクライム(憎悪犯罪)であり、断じて許されない」と訴えた。

内閣府が伴走型の被災者支援「災害ケースマネジメント」の手引を作成したことを踏まえ、県や市内の全市町村に地域防災計画への災害ケースマネジメントを明記するほか、職員の研修と育成などを求める意見書も発表した。

ただでなく、仕事の内容で会社を探したい」と充実した様子だった。

2025年度秋に県内で初めて開催される全国育樹祭で、県は標語となる大会テーマとシンボルマークを募集している。

いずれも「持続可能な森林づくりの継承」と「震災の伝承と新たな価値の創造」などの開催理念を踏まえた作品を募集。それぞれの最優秀賞(1点)に、3万円分の商品券が贈られる。

応募できるのが県内の小中高と特別支援学校の児童生徒に限ったポスター原画も併せて募集している。

当者は、県民が森林に興味を持つきっかけになるような作品を寄せてほしい」と期待する。

「全国から仕入れた青果物のレシピ考案などで連携し、消費者にうれしい食べ方を届ける」と述べた。協定に基づき全国の生産者を講師として招くなど、栄養学を学ぶ学生が県内であまりなじみのない食材に触れる機会も増やす。

おいしい豆腐 県内を探そう

県内の豆腐店を巡るスタンプラリー「探しに行こう!おいしい豆腐・油揚げ」が県豆腐商工組合に加盟する14店で今月末まで開かれている。3店舗以上で買い物をし、12個の押印がたまったら応募でき、抽選で20人に5000円のクオカードが当たる。

大手メーカーの商品と違って個性ある地元豆腐店の味を知ってほしいと、初めて開催。組合専務理事の上



県豆腐商工組合の加盟店を巡るスタンプラリーのカード

14店スタンプラリー 今月末まで

村修治さん(54)は、街に身近にある豆腐店を知ってもらう機会になればいい。ぜひ参加してほしい」と呼びかける。

スタンプラリーのカードは対象店や組合でもらえる。買い物1度につき一つの押印を受けられる。8月10日に応募を締め切る。連絡先は組合スタンプラリー事務局022(227)0

個性豊かな味知って

533(月水金曜の午前10時〜午後2時) 対象店は仙台市の上村豆腐、伊東豆腐店、菅野食品、熊沢豆腐店、庄司豆腐店、沼田豆腐店、松原豆腐店、雪の里豆腐店、大崎市の斎藤豆腐店、石巻市のやし屋、山田豆腐店、蔵王町のはらから福祉会、松島町の真壁豆腐店、亶理町のとつふ処豆達人。

仙台白百合女子大・あおば青果 野菜消費増へ連携協定

仙台白百合女子大(仙台市泉区)と仙台あおば青果(若林区)は6月30日、青果物の普及啓発に関する包括連携協定を結んだ。全国の野菜と果物を使った商品開発や広報活動など6項目について学生と協力し、県内での消費拡大を目指す。

「全国から仕入れた青果物のレシピ考案などで連携し、消費者にうれしい食べ方を届ける」と述べた。協定に基づき全国の生産者を講師として招くなど、栄養学を学ぶ学生が県内であまりなじみのない食材に触れる機会も増やす。

新型コロナウイルス相談窓口 県と仙台市の受診情報センター (0120)056203 24時間対応



「気仙沼バル」飲食店回って

気仙沼市内で飲み歩きや食事を楽しむイベント「気仙沼バル2023」が7月9日にある。飲食店など計54店舗が参加し、店ごとに自慢のメニューをお手頃価格で提供する。

参加者は店舗など3枚のチケットを3000円(前売り3000円)で購入する。店で注文時にチケットを手渡すと、特別メニューが提供される。

54店 自慢の品提供 7〜9日

2013年に始まった。今回が10回目。昨年5月の開催時には200セットのチケットが売れた。チケットは複数人での利用も可。使い切れなかった場合は10〜16日、参加店で1枚900円分の金券として利用できる。参加店舗やメニュー、開始時間などは専用サイトに掲載。連絡先は気仙沼地域戦略0226(25)7115。

みやぎ 総合

6	9	12	15	18	21	0時
降水確率▶	10	10	10	20	20	(%)
仙台東部	☀	☀	☀	☀	☀	27 21
気仙沼	☀	☀	☀	☀	☀	25 18
石巻	☀	☀	☀	☀	☀	25 20
角田	☀	☀	☀	☀	☀	28 20
降水確率▶	10	10	10	20	20	(%)
仙台西部	☀	☀	☀	☀	☀	29 18
古川	☀	☀	☀	☀	☀	29 20
白石	☀	☀	☀	☀	☀	30 20
6	9	12	15	18	21	0時
＜風＞	東部は北のち南。海上はのち南やや強い。西部は西、日は東。					
＜波＞	1.5%。あすも1.5%。					

県からのお知らせ

- 政策評価・施策評価に関する意見募集

県は、令和4年度に実施した政策・施策の評価に関する資料を公表し、県民の皆さんのご意見を募集しています。

●資料公表場所／県政情報センター(県庁)、各地方振興事務所(仙台を除く)県政情報センター、県議会図書室(県議会庁舎)、ホームページ

●提出方法／7月14日(金)までに、郵送(消印有効)、ファクシミリ、Eメールにより下記へ

◎ 総合政策課 ☎022(211)2406 〒980-8570(住所記載不要) FAX022(211)2493 Eメール seisakuken@pref.miyagi.lg.jp
- 愛の血液助け合い運動

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です。病気やけがで輸血を必要とする患者さんに血液を定期的に供給するため、献血のご協力をお願いします。

●場所／仙台市内の2カ所の献血ルーム(1社の都献血ルームAOBA)および「献血ルームアエル201」、各市町村を巡回の献血バス

◎ 業務課 ☎022(211)2652
- 潜在看護職員復職支援研修

現在、就業していない県内在住の看護職員で就業を希望する方を対象に、最新の知識と技術を習得し、安心して復職するための研修会を開催します。

●内容／①講義・演習の病院実習 ②日時／①9月7日(木)〜12日(火)(土日を除く)②平日の連続する3日間(10月を予定)

●場所／看護協会会館、県内病院など
- みやぎの職人展「匠の杜クラフトフェアin県庁」

こけしや埴人形、若柳地蔵などの伝統的工芸品およびサンドブラストアートや革製品、染物、漆器などの工芸品を多くの皆さんに知ってもらうための展示販売会を行います。ぜひお越しください。

●日時／7月20日(木)〜21日(金) 午前10時〜午後2時

●場所／県庁1階ロビー

◎ 新産業振興課 ☎022(211)2722
- 野生イノシシに対する豚熱経口ワクチンの散布

野生イノシシで豚熱の感染が拡大しています。豚熱ウイルスが野生イノシシを介して養豚場周辺に拡散するリスクを低減させるため、豚熱経口ワクチンを散布しています。野生イノシシの生息地域に経口ワクチンを散布し、イノシシが食べることで免疫を獲得させ、豚熱の感染を防止します。

畜産振興および国産豚の安定供給を目的とした事業にご理解をお願いします。散布地域や散布時期など詳しくは、ホームページをご覧ください。

◎ 宮城県豚熱経口ワクチン対策協議会事務局(家畜防疫対策室内) ☎022(211)2854
- 農業大学校オープンキャンパスのお知らせ

本校に入学希望の高校生などを対象に学校紹介や模擬授業、施設案内を行います。入校試験の概要についても説明します。

●日時／7月15日(土)・29日(土) 午前9時30分〜正午

●費用／無料

●申し込み／ホームページから実施の5日前までに電子申請

◎ 農業大学校 ☎022(383)8139 FAX 022(383)5491 Eメール noudai-k@pref.miyagi.lg.jp
- 食材王国みやぎマルシェ開催のお知らせ

県内の特産品などの販売会を開催します。

●日時／7月27日(木)・28日(金) 午前10時〜午後2時

●場所／県庁1階ロビー・玄關ホール

●出展者／県内15団体程度

●販売商品／野菜、農産加工品、菓子など(予定)

◎ 食産業振興課 ☎022(211)2815
- 県営住宅入居者常時募集

県は、先着順に入居申し込みを随時受け付ける常時募集を行っています。募集住宅や申し込み方法は、下記窓口にお問い合わせください。

◎ 宮城県住宅供給公社(石巻市、気仙沼市、東松島市を除く) ☎022(224)0014 〒980-0011仙台市青葉区上杉1-1-20
- 令和5年度中学校卒業程度認定試験

何らかの理由で義務教育諸学校に通えなかった方などを対象に、中学校卒業程度の学力認定試験を行います。合格者は、高等学校の入学資格が与えられます。

●試験日／10月19日(木)

●場所／県庁10階1002会議室

●申し込み／9月1日(金)まで(消印有効)

●出願先／文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課 〒100-8595 東京都千代田区霞が関3-2-2

申し込み方法など詳しくは、下記までお問い合わせください。

◎ 義務教育課 ☎022(211)3642
- 県業務・採用試験説明会参加者募集

採用試験および職種ごとの県の業務について説明会を実施します。

●対象／令和5年度宮城県職員採用試験(主に短期大学卒業程度、高等学校卒業程度)および宮城県警察官A(2回目)、B採用試験の受験を検討されている方

●定員／①事務系職種および警察官、180人の技術系職種・職種ごとに20人(いずれも先着順)

●開催日／8月3日(木)

●場所／県庁2階講堂ほか

●申し込み／7月3日(月)から7月21日(金)までにホームページから電子申請

◎ 人事委員会事務局 ☎022(211)3761
- 労働問題(個別労使紛争)解決をお手伝いします

解雇や長時間労働、パワハラなどにより労働者と会社の間で生じる労働問題について、話し合いによる解決を目指す「個別労使紛争のあっせん」を行います。

労働問題に精通した「あっせん員」が労使双方の主張を聴き取り、当事者同士の話し合いをお手伝いします。

あっせんは、労働者、使用者のいずれの方も申請できます(すでに退職している場合でも可能です)。費用は無料で、相談内容の秘密は厳守します。

●申し込み／電話により下記へ

◎ 労働委員会事務局 ☎022(211)3787
- 強盗や特殊詐欺の被害にご注意を

闇バイトにより集結した犯人たちが、強盗などの凶悪な犯罪に及んでいます。また、警察官などを装った特殊詐欺などの予告電話が連日確認されています。強盗や特殊詐欺の被害に遭わないために次の予防策を実践しましょう。

●留守電話や防犯機能付き電話機を活用し、犯人と話をしない

●電話で、現金の保管状況、資産などを聞かれても答えずに電話を切る

●自宅を高額現金を保管しない

●在宅中も戸締まりをする

●不審電話を受けたらすぐに警察へ通報する

◎ 警察本部生活安全企画課 ☎022(221)7171(代表)
- ええ!! よまニャー

なかまたちのひろわ。

かほくじんとかまたち © KAHOKU SHIMPO

河北新報ご購入の申し込みは

受付/7:00から19:00まで

フリーダイヤル 0120-09-3746

※購読料のお支払いは、銀行などからの口座振替が便利です。

※ポイントがたまったらお得な日曜増刊カードのほかJCB、VISA、Masterカードでのお支払いもご利用いただけます(一部お取り扱いいただけない販売店がございます)。くわしくは、お近くの河北新報販売店へ。